

授業科目名	データベース技術		科目コード	101006	
開講クラス	情報システム科	コース	IT エンジニア	学 年	2年
担当教員	黒澤 伸也		実務経験教員 (<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無)		
	実務経験内容 IT 企業に 3 年間勤務し、主に大手キャリアが提供するネットワーク監視チームに所属しつつ、人材育成研修も実施。また業務改善ツール開発も行った。その経験を活かし、実務でどう活用されるか踏まえ講義・実習を行う。				
開講時期	前期・ <input checked="" type="checkbox"/> 後期・通年・特別講義・その他		授業コマ数	30時間	
	必須・選択・ <input checked="" type="checkbox"/> 選択必須		単位数	1単位	
使用テキスト1	書名	よくわかる Microsoft Access2019 基礎			
	著者				
	出版社	FOM 出版			
使用テキスト2	書名				
	著者				
	出版社				
参考図書					
授業形態	講義 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 演習 ・ 実習 ・ 実験 ・ その他 ()				
<授業の目的・目標> ・ 1 年次に学習したデータベースの基礎知識を活かし、Microsoft 社の Access を使用して実際にデータベースを構築する。 ・ 実際にデータベースに触れることで、データベースに対する知識を深める。					
<授業の概要・授業方針> ・ テキストに沿ってデータベースの構築手順を確認した後、実際に Access で構築する。 ・ 1 年次に学習した SQL 言語の動作の確認を行う。					
<成績基準・評価基準> ・ 期末試験の得点にて評価 100～80点：優 79～70点：良 69～60点：可 59点以下：不可 なお、追試験を行う場合はすべて可と評価する。					
<使用問題集・注意事項> ・ 特に無し					
<授業時間外に必要な学修内容、関連科目、他> ・ 特に無し					

授業科目名		データベース技術
回	授業内容	備考
1	ガイダンス、Access の概要	
2	Access の画面構成、データベース構築の流れを確認する	
3	データベースを設計する、データベースを新規に作成する	
4	テーブルの概要、テーブルとフィールドを検討する	
5	商品マスター、得意先マスターを作成する	
6	売上データ、リレーションシップを作成する	
7	クエリの概要	
8	得意先電話帳、得意先マスター、売上データを作成する	
9	フォームの概要、商品マスターの入力画面を編集する	
10	得意先マスター、売上データの入力画面を作成する	
11	担当者マスターの入力画面を作成する 条件に合致する得意先を抽出する	
12	条件に合致する売上データを抽出する、売上データを集計する	
13	レポートの概要、商品マスターを印刷する	
14	得意先マスターを印刷する	
15	宛名ラベルを作成する	
16	売上一覧表を印刷する	
17	ナビゲーションフォームを作成する	
18	オブジェクト依存関係を確認する、PDF ファイルとして保存する	
19	テンプレートを利用する	
20	データを正規化する	
21	経費管理データベースの作成	
22	受注管理データベースの作成	
23	データベースの作成と管理練習問題	
24	テーブルの作成練習問題	
25	クエリの作成練習問題	
26	レポートの作成練習問題	
27	模擬試験問題解答・復習・再演習①	
28	模擬試験問題解答・復習・再演習②	
29	模擬試験問題解答・復習・再演習③	
30	模擬試験問題解答・復習・再演習④	